



当校 HP の QR  
コードです。

# 進路だより

揖斐特別支援学校

キャリア支援部 第1号



～ 未来へはばたくみなさんへ ～

令和8年度 5月発行

キャリア支援部では、児童生徒の皆さんと保護者の方が、将来の進路選択や社会参加を考える際の参考にしていただけるよう、「進路だより」を通じて進路に関する様々な情報を提供していきます。今年度も、学部ごとにタイムリーな「進路だより」の発行に努めます。全学部の保護者の方にお読みいただき、お子様の将来を考えていただく上での参考にしていただければと思います。

今年度第1号は、高等部卒業後の進路について考えていきます。まず今月号では、当校の卒業生の進路先で一番多い**福祉サービスを利用しての福祉就労**について考えます。

サービス名	サービス内容及び近隣のおもな施設
生活介護	<p>常に介護を必要とする人に対し、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会が提供されます。利用者は、<b>障害支援区分3以上が必要です。</b></p> <p>【近隣の施設】</p> <p>ハートピア谷汲の杜、揖斐川町福祉作業所いずみ、池田町障害福祉サービス事業所ふれ愛の家、西美濃の里、神戸町障がい者生活介護施設もちのき園、大垣市立かわなみ作業所、あゆみの家、西濃サンホーム、かがやきネットワーク、嘉百合園、マンマミーア、生活介護事業所亀福、らしかりビ、陽百合園等</p>
就労継続支援 B型事業所	<p>一般企業等への就労が困難な障がいのある方に、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練等を行います。A型とは違い、<b>雇用契約は結びません。</b>利用にあたり、<b>就労選択支援による就労アセスメントが必要です。</b></p> <p>【近隣の施設】</p> <p>揖斐川町福祉作業所いずみ、池田町障害福祉サービス事業所ふれ愛の家、NotoBee、新家サテライト、就労支援センターもみじの里、大垣市立かわなみ作業所、就労継続支援B型事業所あうる、嘉百合園、事業所SORA、心牧園ココベリ、いろどり、ぬくもりの家青い鳥、ハーモニー大垣、陽百合園、サポートハウスあかり、日吉の森</p> <p>ウェルテクノスジョブトレーニングセンター等</p>
就労継続支援 A型事業所	<p>一般企業等への就労が困難な障がいのある方に、<b>雇用契約を結んで</b>働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練等を行います。<b>最低賃金が保障されます。</b>利用にあたり、<b>就労選択支援による就労アセスメントが必要です。</b></p> <p>【近隣の施設】</p> <p>サポートハウスあかり、エフピコ愛パック、日吉の森、マハナ大垣、ネクステージ、カラーズ、Notoカレッジ、アクシア大垣駅前、ジェイビー・サポート、ほまれの家大垣店等</p>
就労移行支援	<p>一般企業等への就労を希望する障がいのある方に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。利用期間：原則24か月内、希望に応じて<b>就労選択支援による就労アセスメントが利用できます。</b></p> <p>【近隣の施設】</p> <p>ハートピア谷汲の杜（バーカリー）、GCC大垣、サポートハウスあかり、Notoカレッジキャリアセンタープラス等</p>

## 将来の生活について一緒に考えていきましょう！

### どの事業者なら安心できる??

まず、**夏季休業日等**を利用し、**事業所を見学すること**をお勧めします。見学することで、スタッフや他の利用者の様子が分かり、**通所しやすい雰囲気か判断**できます。また、管理責任者の方の経営方針等を確認することも大切です。**「安定した工賃・賃金」を確保するには、作業内容の充実が不可欠**です。例えばA型事業所であれば、体力的な負担が過度にならないよう配慮があり、ステップアップの支援が受けられる環境であるか、B型事業所であれば、楽しい、やりがいを感じられる、自分に合う作業があり、無理なく社会とつながり、安心できる場所であるかが重要になります。あと一つ重要なことは、**「個別の計画に基づく適切な支援」が受けられる事業所であるか**です。利用者のことを第一に考えている事業所であれば、利用者の能力や希望に応じ、「個別支援計画」の定期的な見直しと面談を実施しています。以上の内容を意識し、見学してみてください。今後、事業所の見学を希望される方は、担任又はキャリア支援部へご相談ください。

### 就労選択支援による就労アセスメントでどんなことをするの??

現在高等部3年生から、**卒業後に就労継続支援A型事業所・B型事業所を利用予定の生徒**は、就労選択支援事業による就労アセスメントが必要になります。このサービスは、**現在一般就労を目指す生徒でも、就労先・働き方についてより良い選択ができるように、現時点での本人の就労能力や適性等についてアセスメントを希望する場合**利用することができます。アセスメントシート（結果表）を作成しますが、**将来の方向性を決めるための資料ではなく、「支援者や関係者と一緒に考えていくための基礎資料」として活用し、より適切な支援や進路選択につなげる**ことを想定しています。

#### <具体的なアセスメントの内容>

アセスメント前に、就労選択支援員が当校に来校し、生徒の作業学習等の観察をします。また、事前の面談の聞き取りから、作業レベルや特性に合わせて、ツールを検討した上で実施します。具体的には、下記の内容等で、実施されます。

- ・はさみ、のりを使った切り貼り作業
- ・電卓をつかって計算
- ・品番カードで商品のピッキング
- ・複数人での役割分担・チーム連携 等

※作業そのものやスタッフとのやり取りを通して、強みや課題、作業の特徴や向き合い方を本人と協同して整理していきます。

#### ※高等部2・3年生の保護者の方へ

今年度の夏季休業日に「就労選択支援事業」サービスの利用を希望する場合は、先日の「高等部進路研修会」で配付させていただいた**利用希望票を5月20日（水）までにご提出ください。**

◆キャリア支援部では、今年度も毎月「進路だより」の発行を目指し取り組んでいきます。障がい者雇用枠を利用しての一般就労についても第2号以降で紹介していきます！！